

令和 4年度予算見積調書

課室名：先端産業課

担当名：推進担当

内線：3735

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B47	技術開発サポート事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	なし				針路	11	稼げる力の向上	SDGsゴール 9
	令和 6年度			分野施策	1101	新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsターゲット 9-5			
1 事業概要				5 事業説明						
<p>国が実施する補助事業の獲得支援や、技術マッチングによる企業間連携支援により、ウィズコロナ・ポストコロナ社会において県内中小企業の稼げる力につながる技術開発の支援を実施する。</p> <p>(1) 次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業 96,850千円 (2) 産学連携による技術開発力向上支援 7,339千円 (3) デジタル技術活用ものづくり人材育成 6,500千円 (4) ロボット実証フィールド運営事業 1,500千円 (5) 技術開発支援事業 35,842千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業 96,850千円 デジタル・バイオ・マテリアル・カーボンニュートラルに関する技術・製品の開発に対して、費用の一部を助成する。</p> <p>イ 産学連携による技術開発力向上支援事業 7,339千円 大学と企業との連携による研究会を通じて県内企業の技術開発力の向上を支援する。</p> <p>ウ デジタル技術活用ものづくり人材育成事業 6,500千円 デジタル技術を活用したものづくりについて講義や実習を通して学び、開発や事業化のための人材を育成する。</p> <p>エ ロボット実証フィールド運営事業 1,500千円 ロボット実証フィールドを運営し、開発製品等の実証実験を行う場を提供する</p> <p>オ 技術開発支援事業 35,842千円 (ア) 補助金等獲得支援 競争的資金獲得のための相談対応や補助金申請支援を行う。 (イ) 技術マッチング支援 企業のニーズ・シーズをマッチングし製品開発の活性化を目指す。 (ウ) 試作品作成・実証支援 試作や実証を行いたい企業とそれができる企業や市町村等との橋渡しなどを支援する。</p> <p>(2) 事業計画 令和3年度～ 製品開発支援、補助金等獲得支援、技術マッチング支援</p> <p>(3) 事業効果 ポストコロナ社会において求められる技術・製品の開発と事業化への支援や、大学と企業の産学連携による技術開発力の向上を支援することで、県内中小企業の「稼げる力」の向上を図ることができる。</p>						
2 事業主体及び負担区分										
<p>(1) (県2/3)事業者1/3、 (2) (県10/10)公社0、 (3) (県10/10)事業者0、 (4) (県10/10)事業者0、 (5) (県10/10)公社0</p>										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×4.0人=38,000千円										
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比	
		繰入金								
決定額	148,031	148,031						0	31,662	
前年額	116,369	116,369						0		